

京都府漁海況情報

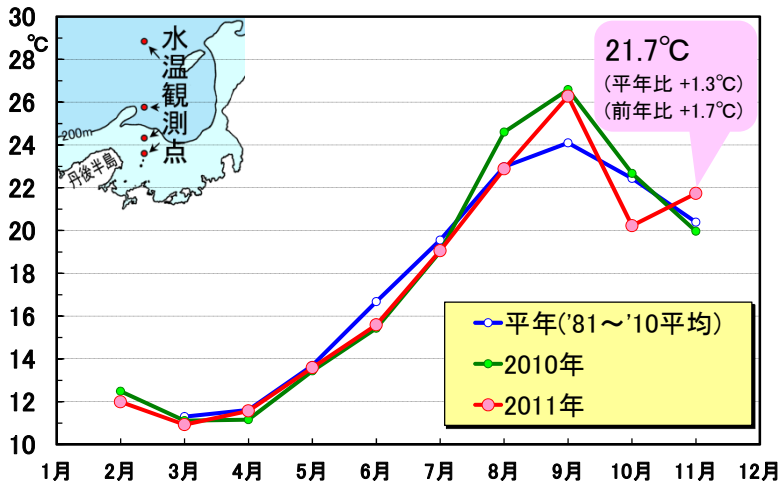
京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話：0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

海の状況

【現況】

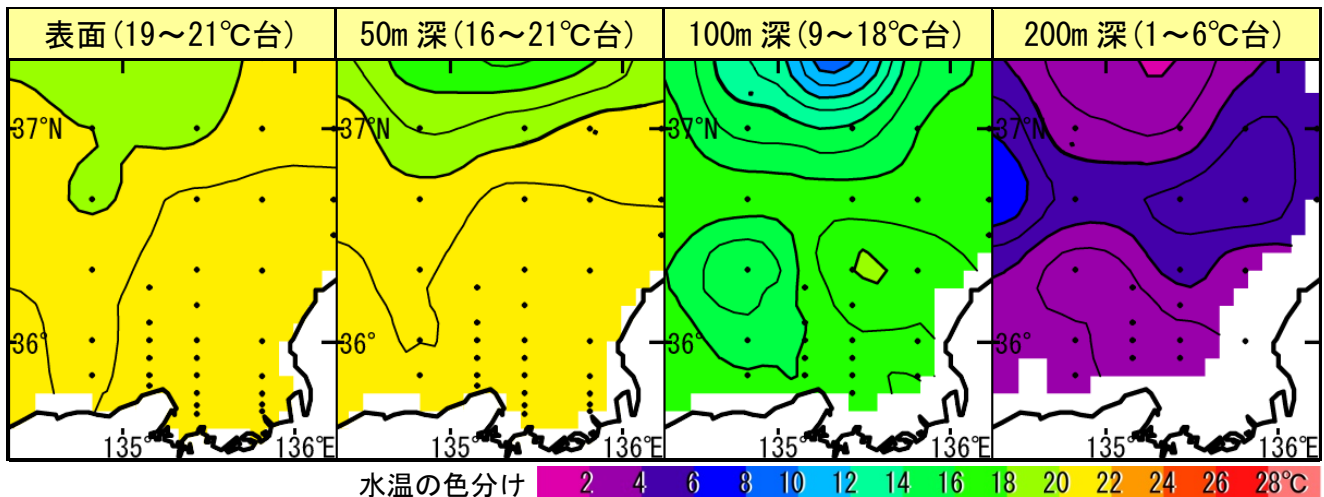
11月上旬における京都府周辺の表層水温は、平年より高めで推移していました。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2011年11月上旬)

資料元：(独)日本海区水産研究所



【今後の見込み】

資料元：気象庁、(独)日本海区水産研究所

向こう1か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年並み~やや高め」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年より強め」で推移する見込み
沖合からの冷水域の張り出し*	「平年よりやや弱め」で推移する見込み

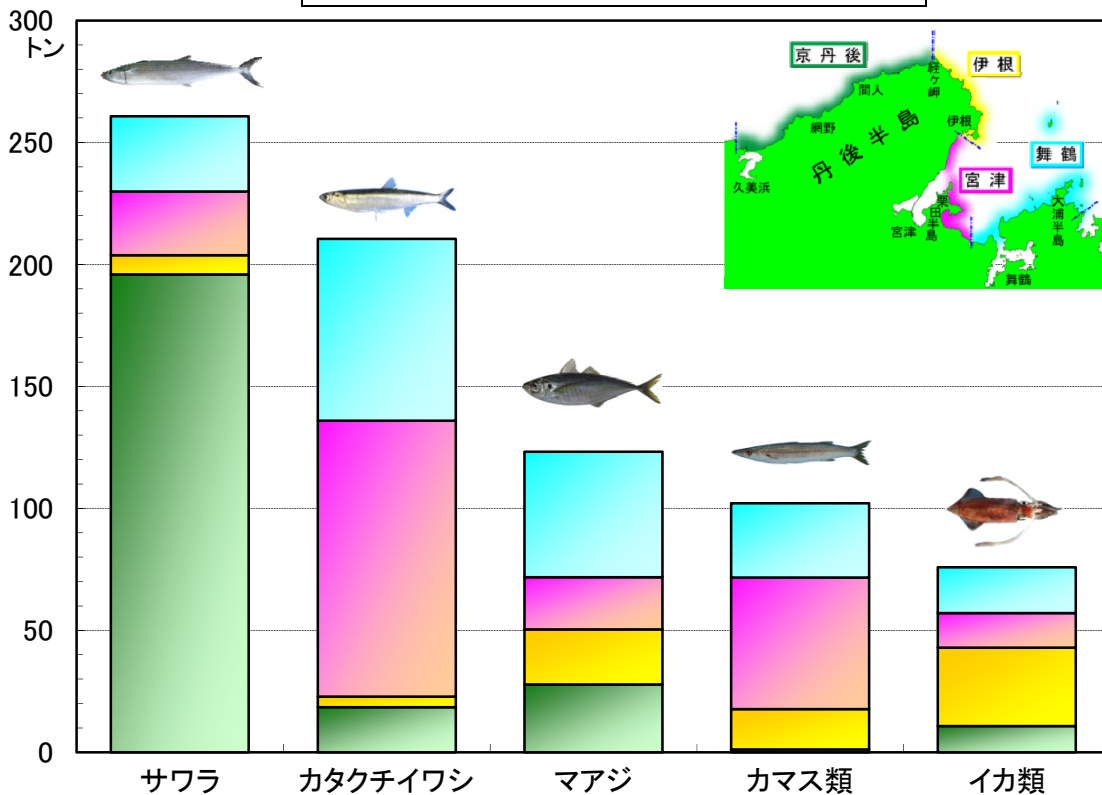
*冷水域の張り出しが強いと、対馬暖流域に生息するブリなどの浮魚類が沿岸に来遊しやすいと考えられています

漁模様 ～2011年10月～

【定置網漁業】

全体の水揚量は平年および前年と同程度でした。

2011年10月の地域別漁獲量(上位5魚種)



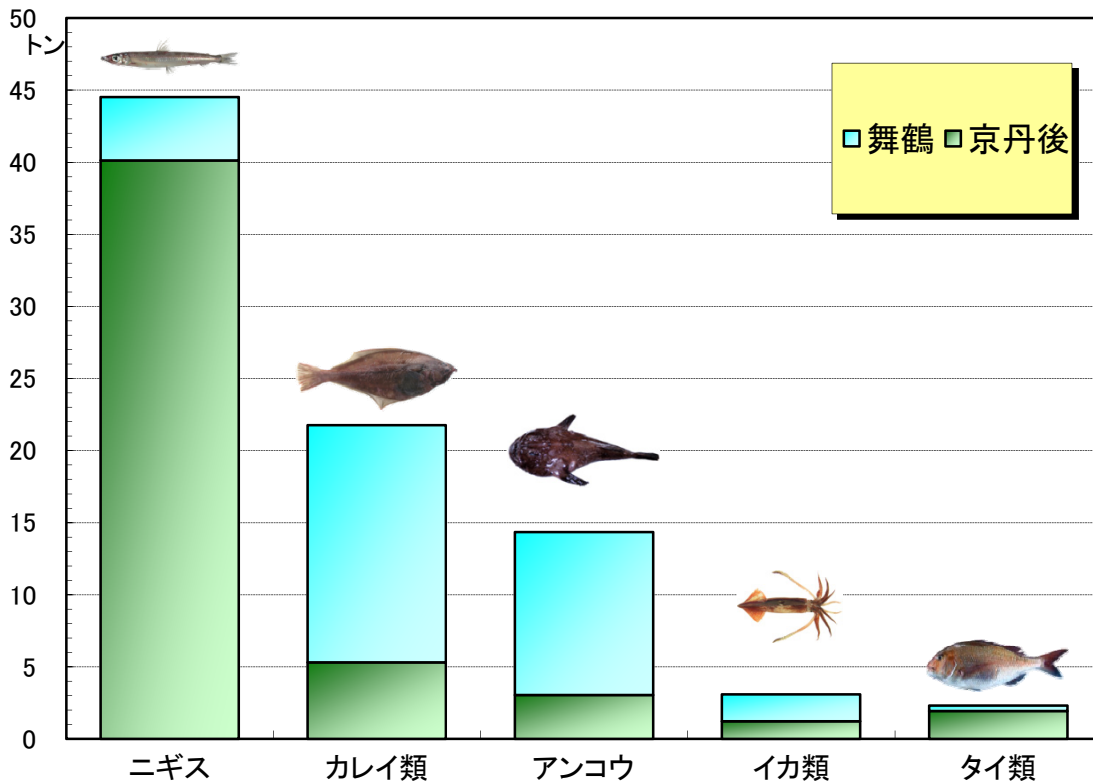
10月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚種	2011年	2010年(前年比)	平年(平年比)	備考
サワラ	260.7	335.1 (78%)	194.8 (134%)	<サワラ> さごし銘柄(尾さ長 35~45cm 級中心)が 6 割強、さわら銘柄(尾さ長 60~90cm 級)が 4 割弱でした。 <カタクチイワシ> 小たれ(体長 4~7cm)が漁獲の中心でした。なお、カタクチイワシの漁獲量には、混ぜり銘柄も含まれます。 <イカ類> ケンサキイカ(白いか)が 55.7 トン、アオリイカ(秋いか)が 18.5トンなどでした。 <ブリ> つばす銘柄(尾さ長 30~40cm 中心)が約 9 割でした。 <ウルメイワシ> 体長 9~16cm の若魚が漁獲の中心でした。
カタクチイワシ(たれ)	210.5	12.8 (1639%)	35.3 (596%)	
マアジ	123.2	37.8 (326%)	180.7 (68%)	
カマス類	102.1	74.9 (136%)	35.9 (284%)	
イカ類	75.9	64.8 (117%)	37.6 (202%)	
ブリ	63.9	88.8 (72%)	147.1 (43%)	
カワハギ(丸はぎ)	40.2	60.2 (67%)	31.0 (129%)	
シイラ	25.5	176.7 (14%)	80.6 (32%)	
ウルメイワシ(どうきん)	24.5	1.5 (1620%)	2.6 (934%)	
マルアジ(青あじ)	10.0	8.3 (120%)	69.5 (14%)	
その他	57.7	136.9 (42%)	172.5 (33%)	
合計	994.0	997.7 (100%)	987.7 (101%)	

平年は過去 10 年平均

【底曳網漁業】

全体では前年の 1.5 倍で平年並みの水揚げでした。

2011 年 10 月の漁獲量(上位 5 魚種)

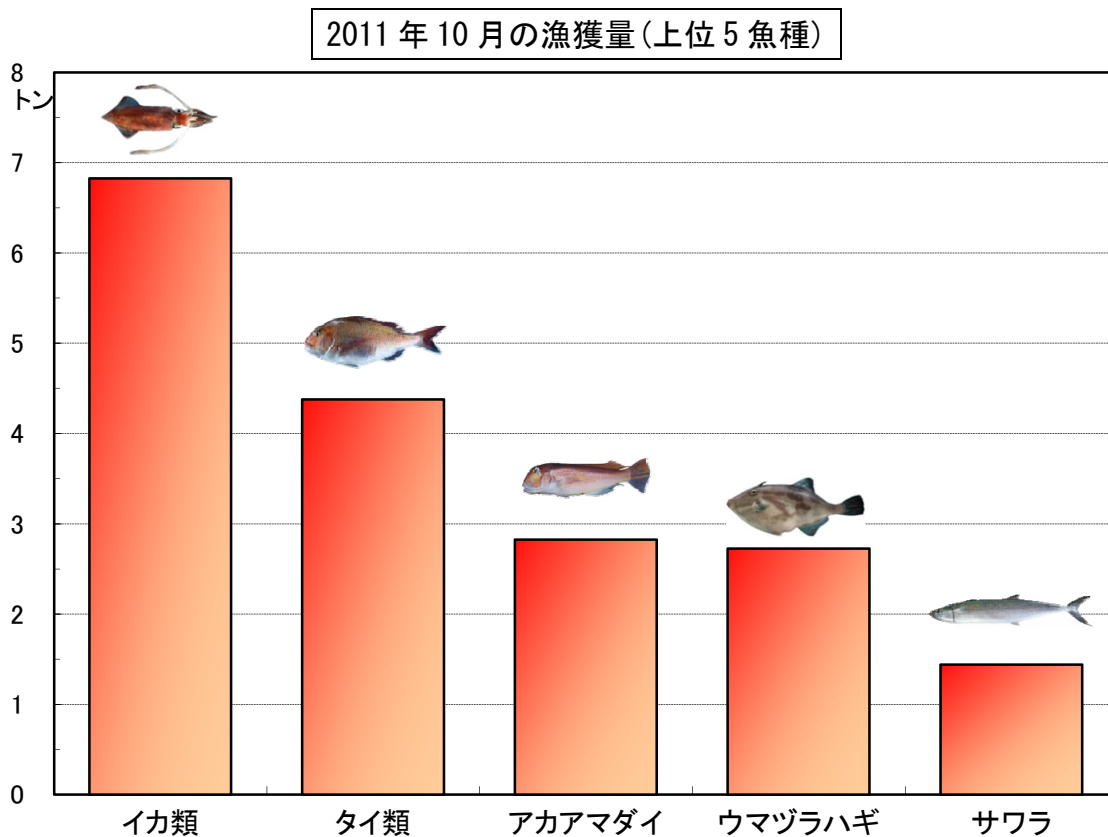


10 月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚 種	2011 年	2010 年(前年比)	平年(平年比)	備 考
ニギス(沖きす)	44.5	16.7 (266%)	38.6 (115%)	<カレイ類> ヤナギムシガレイ(ささがれい)が 7.3 トン, アカガレイ(まがれい)が 4.7 トン, ソウハチ(えてがれい)が 4.5 トン, ムシガレイ(水がれい)が 4.2 トン, ヒレグロ(黒かれい)が 0.5 トンなどでした。
カレイ類	21.8	18.4 (119%)	22.6 (96%)	
アンコウ	14.4	11.6 (124%)	8.6 (166%)	
イカ類	3.1	3.3 (93%)	2.9 (106%)	
タイ類	2.3	1.9 (121%)	3.8 (60%)	
タコ類	1.6	2.1 (76%)	2.4 (65%)	
エビ類	1.3	1.2 (114%)	0.8 (171%)	
マトウダイ類(ぼと)	0.5	1.0 (51%)	1.2 (44%)	
タラ類	0.4	0.3 (122%)	0.2 (225%)	
メバル類	0.4	0.4 (101%)	0.2 (180%)	
その他	4.9	5.3 (92%)	8.3 (58%)	
合計	95.1	62.2 (153%)	89.6 (106%)	

平年は過去 10 年平均

【釣り・はえなわ漁業】

イカ類が少漁で、全体の水揚量は平年の5割強でした。



10月漁獲量(トン) 京都府漁連集計					
魚種	2011年	2010年(前年比)	平年(平年比)	備考	
イカ類	6.8	10.1 (67%)	25.4 (27%)	<イカ類> ケンサキイカ(白いか)が4.1トン、ソデイカ(たるいか)が1.9トン、スルメイカが0.4トン、アオリイカ(秋いか)が0.3トンなどでした。	
タイ類	4.4	4.8 (91%)	4.2 (104%)		
アカアマダイ <small>(ぐじ)</small>	2.8	3.2 (89%)	3.3 (86%)		
ウマヅラハギ <small>(長はぎ)</small>	2.7	2.9 (94%)	1.9 (147%)		
サワラ	1.4	1.4 (106%)	1.5 (98%)		
ブリ	1.1	1.1 (105%)	2.0 (56%)	<タイ類> マダイが6割強、キダイ(れんこだい)が3割強、クロダイとチダイが若干量でした。	
メダイ <small>(たいしょうお)</small>	0.8	0.2 (342%)	0.6 (150%)		
メバル類 <small>(もいお)</small>	0.7	1.0 (63%)	0.5 (129%)	<アカアマダイ> 体長25~30cmが主体でした。	
マアジ	0.5	0.7 (82%)	0.7 (76%)		
メジナ <small>(つかや)</small>	0.1	—	—		
その他	1.7	2.7 (64%)	3.2 (54%)		
合計	23.2	28.2 (82%)	43.3 (54%)		

平年は過去10年平均